



## 卒業生の皆さんへ



卒業生の皆さんご卒業式おめでとうございます。

今年は新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延で、未だに収まることのないまま卒業式を迎えることになりました。

コロナ禍の中で皆さんは、色々な行事の中止、縮小を余儀なくされました。その制限されている中で楽しむこと、できることをしてきましたね。そして受験も無事乗り越えました。

それは皆さんがとても優しく、そして素晴らしい仲間や先生方に出会えたからであり、とても逞しく誇りに思います。

これからも予測不可能な出来事にぶつかることがあっても、一緒に学んだ友人を思い出して強く生きてほしいと思います。

皆さんの一人ひとりの胸の中には、学生生活の様々な思い出が巡っていると思います。楽しかったことばかりではなく、辛かったこともたくさんあったことでしょう。しかし八中での出会いや、経験した全てのことが、今の皆さんの力になっているはずです。どんな些細なことも無駄になっていることは一つもないと思います。

八中には『**為せば成る!**』の旗がありますよね。この文章には続きがあります。

【**為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり**】

この意味は「どんなことでも強い意志を持って行えば必ず実現する、結果が得られないのは成し遂げる意思を持って行動しないからだ」というものです。

少し強い表現ではありますが、これからの学生生活で色々な困難にぶつかること、やったことがない場面に直面することがあると思いますが、その時に「自分にはムリだ」と諦めたり、「そのうちいつかやろう」と先に延ばしたりせずに『**為せば成る!**』の精神で、自分の可能性を信じて、あきらめずに取り組み続けてください。

そういうことの積み重ねが多く自信となり、夢への実現に近づく一歩となっていってほしい。

## 保護者の皆様へ

お子様のご卒業おめでとうございます。心よりお喜び申し上げます。

コロナ禍でのサポートは何もわからず大変で、ご苦勞もあつたことでしょう。

子供達が未来ある道へと進み、今日この日を迎えられることは日頃より暖かく見守っていただけたからだと思います。

また、三年間の PTA 活動へのご理解・ご協力に、深く感謝いたします。

ありがとうございました。

令和3年3月19日

調布市立第八中学校 PTA 会長 長谷川 正

